

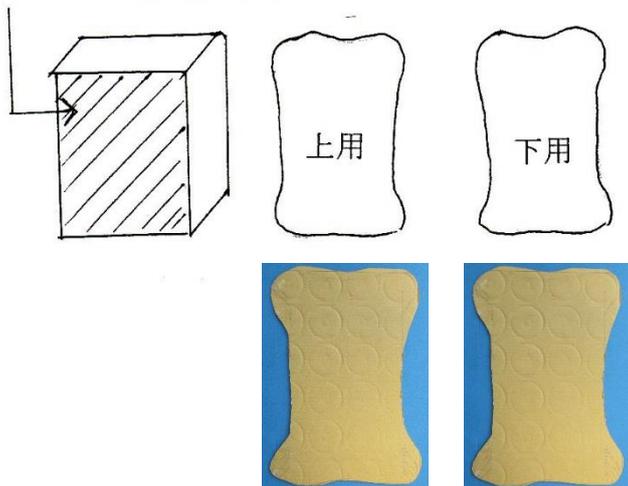
ボーンマン操り人形の作り方

作成材料

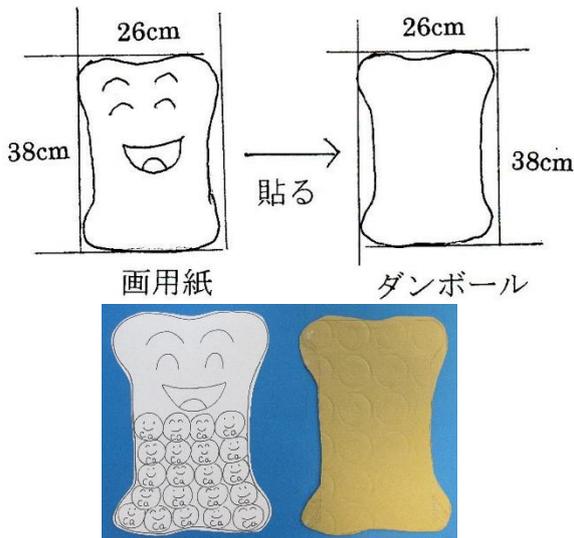
画用紙(白・八つ切り 270×380mm)3枚、段ボール(350mm 缶ビール 2 ダース入り)1つ、接着剤丸棒(直径 15mm)、純綿水糸 10号(タコ糸)、ネームホルダー(100円ショップ製品)、磁石(4個)、ガムテープ黒、はさみ、カッターナイフ、のこぎり

①ボーンマン操り人形

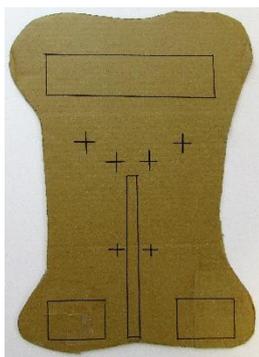
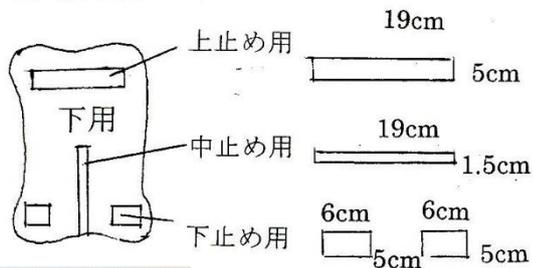
上用 下用 ハサミで切る。
ダンボールこの面を使用。



②画用紙画用紙・白色(八つ切)にボーンマンの絵を描き、上用ダンボールに接着剤で貼り合わせる。

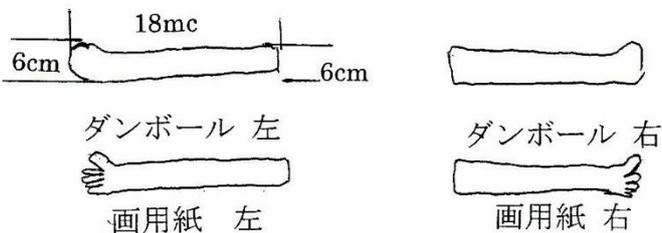


③上、中、下止め用それぞれの形に、ダンボール3枚を重ねて、接着剤で貼り合わせる。

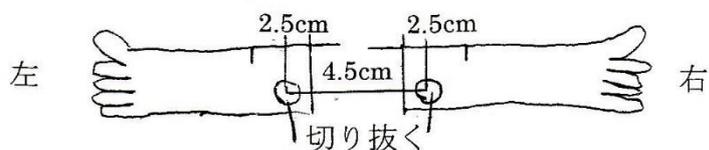


④ダンボールをボーンマンの左右の手の形にはさみで切る。

⑤画用紙にダンボール、ボーンマンの左右の手の方に合わせて手を書き、ダンボールの手に貼り合わせる。



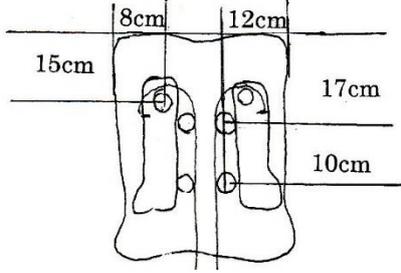
⑥腕の下方方向に丸棒(15mm)と同じ形の穴をカッターナイフで切り抜く。



⑦切込みを入れて、純綿水糸を挟み裏をガムテープで止める。
純綿水糸は 40cm 位の長さにする。
丸棒を通して穴をこすり穴の滑りをよくしておく。

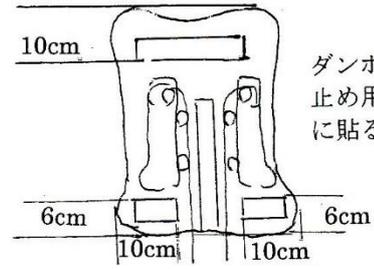


⑧ 丸棒を 1cm 幅に切って左右の手の穴にはめ込み、下用段ボールに接着剤でとめる。他 2 本の丸棒も接着する。

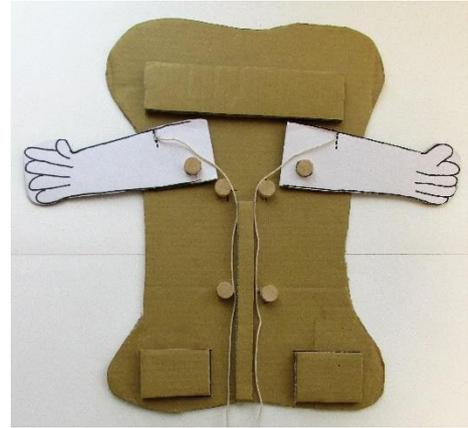


丸棒をダンボールに接着剤で貼り位置に貼る。

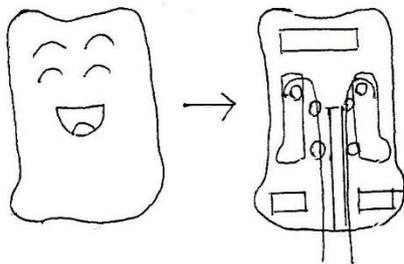
⑨ 上、中、下止め用段ボールも下用段ボールに接着剤でとめる。



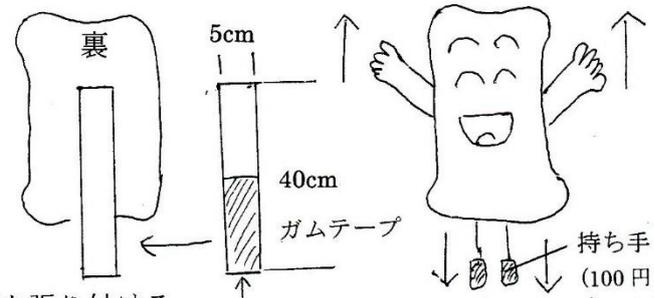
ダンボール上、中、下止め用を接着剤で貼り位置に貼る。



⑩ ダンボール、丸棒に接着剤をつけて上のボーンマンの絵を張り付けたダンボールと合わせる。



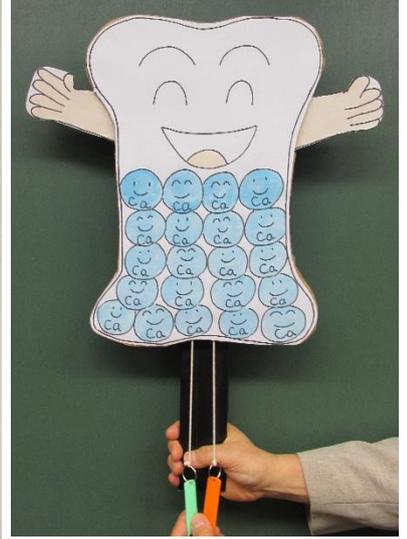
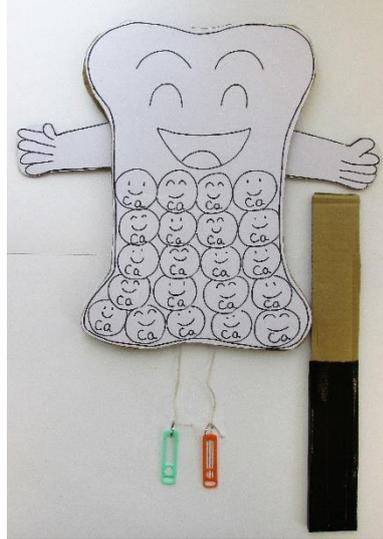
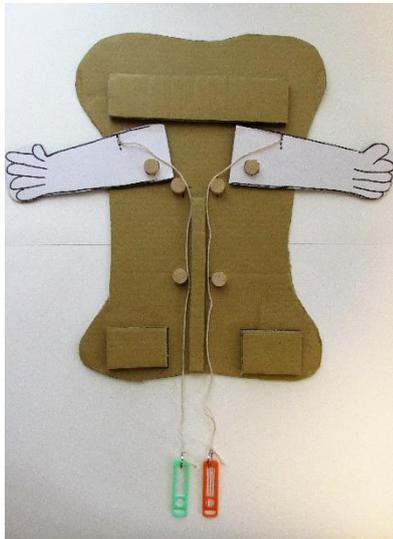
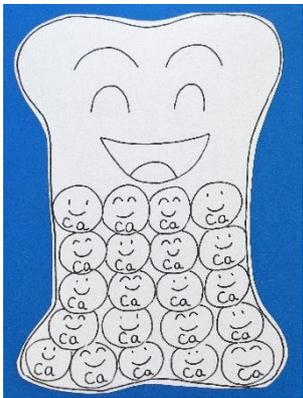
⑪ ボーンマンを手に持って使用できるように裏に持ち棒を貼りつける。純綿水系の先の持ち手を引くとボーンマンの手が上る。



持ち手 (100円ショップ、ネームキーホルダー)

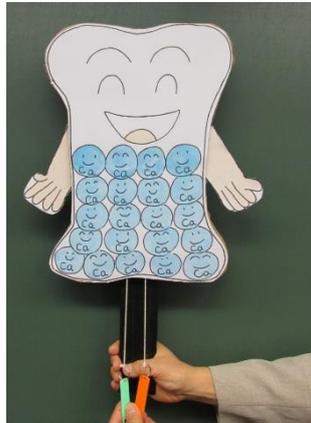
⑫ ボーンマンを黒板に張り付けて使用する場合は裏に磁石を張り付ける。

持ち棒(ダンボール 3 枚を重ねる) 1/2 まで黒のガムテープを貼る。接着剤で人形の裏に貼りつける。



ボーンマン操り人形の操作

『カルちゃん』がたくさん入ると『ボーンマン』が元気になって喜ぶ様子を『ボーンマン』の手の動きで見せる。



ボーンマンの下のフックを引くと、ボーンマンの手が上がる。